

2016年度 高柳健次郎賞・高柳健次郎業績賞 決定

公益財団法人高柳健次郎財団(理事長末松安晴)は、電子科学技術及びその応用に関する独創性ある研究開発について表彰する「高柳健次郎賞」1件、「高柳健次郎業績賞」2件、「研究奨励賞」3件を決定した。各賞は、羽鳥光俊 氏(東京大学名誉教授)を委員長とする選考委員会で慎重な審査により選定されました。贈呈式は、2017年1月20日(金)、東京・千代田区のアルカディア市ヶ谷(私学会館)にて開催いたします。

◆ 高柳健次郎賞 (表彰盾並びに記念のメダル贈呈)



内田 龍男 博士 東北大学名誉教授 国立高等専門学校機構顧問

業績内容

「液晶の基礎物性の解明および高品位カラー液晶テレビの研究開発への貢献」

内田氏は、理論や実験手法も確立されていない”液晶”を、化学合成からスタートし、高純度化、基礎物性の解明および配列方向の制御技術の研究により、再現性や精度の高い生産技術の確立に大きく貢献されました。続いて、広視野角で高速応答するフルカラー液晶ディスプレイの研究開発および薄型、省電力で高機能なモバイル向け液晶ディスプレイの研究開発において、世界の液晶ディスプレイ研究開発をリードされ、カラー液晶 TV からスマートフォンまで、世界中の電子ディスプレイ発展に多大な貢献と産業界への先端技術普及および育成に尽力をされました。

◆ 高柳健次郎業績賞 (表彰盾並びに副賞として賞金 一人50万円贈呈)



稲見 昌彦 博士 東京大学 先端科学技術研究センター 教授

業績内容 「情報空間におけるインタラクション技術に関する先進的研究」



島本 洋 博士 NHK放送技術研究所 テレビ方式研究部 上級研究員

業績内容 「8K スーパーハイビジョン用イメージセンサの開発」

この件に関するお問い合わせ先

公益財団法人 高柳健次郎財団

〒102-0082 東京都千代田区一番町4番地5 ニューライフ一番町 309 電話 03-3239-1207

ホームページ <http://takayanagi.or.jp> メールアドレス tkinenz@oak.ocn.ne.jp